

運営通信

この「運営通信」は、総代の皆さんに毎月の生協の事業や経営・活動に関する情報をお伝えするためお届けしています。

2024年4月1回からスマイルコープがリニューアルします

①より見やすく、魅力的にプチリニューアル！

◆特集ページをぎゅっと凝縮し、見開きで見やすくなりました♪



カテゴリ別ページが1ページ増えて、大きなコマをより多く配置できるようになりました。

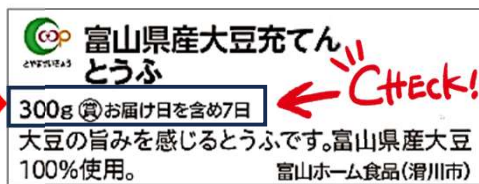
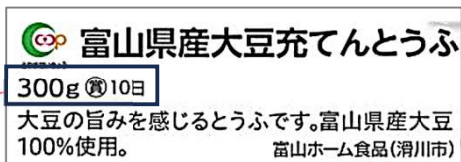
よりどりお買い得コーナーや商品情報も満載！最後のページまでお見逃しなく♪

◆4ページからのカテゴリ別ページも見逃せない！



②期限表示がよりわかりやすくなりました！

これまで「お届け日含む」表示は5日以内の商品まででしたが、4月1回から「お届け日含む7日」まで表示します。



③プライベートブランドに新しく仲間入り！

330名の試食で選ばれた産地のお米を、2,935人の投票で選ばれたデザインの袋に入れて、いよいよ新登場！ぜひ買って食べてください。

Check! →



とやま生協こしひかり

【目次】

- 1、2024年4月1回からスマイルコープがリニューアルします 表紙
- 2、重点課題で取り組んだこと P 2
- 3、「令和6年 能登半島地震災害緊急募金」について P 2
- 4、理事会だより、経営実績報告、1月度事業別実績報告 P 3
- 5、令和6年能登半島地震支援報告 P 4

とやま生活協同組合

<https://www.toyama.coop/>

富山市金屋555

フリーダイヤル

☎：0120-555-192

発行：経営企画G



重点課題で取り組んだこと

とやま生協では総代の皆さんと総代会で確認した方針に基づき、重点課題を設けて取り組んでいます。

くらしの安心(1月)

・ハンガー・フリー・ワールドの回収キャンペーンにご協力をお願いします

～新生活に向けて、お部屋のお掃除等で出てきたものや、ご家庭に眠っているものはありませんか？～

ハンガー・フリー・ワールド(HFW)とは

世界では10人に1人が飢餓の状態にあると言われており、さらにロシア・ウクライナの戦争や気候変動などによる食糧価格の高騰が経済的に貧しい人々の状況を悪化させています。ハンガー・フリー・ワールドの活動目的は、飢餓のない世界を創ることです。心も身体も健康に生きていくために必要な食料を自らの手で得られることは、人間のもっとも基本的な権利の一つ。この「食料への権利」の実現を目指し、住民の自立を支援しています。

この活動に賛同した団体や個人から、書き損じハガキや切手、商品券などを回収し、活動資金にあてています。

昨年度は、組合員の皆さんから1,601件 3,384,450円相当の善意が寄せられました。

◆参加方法◆

ご家庭で下記の回収しているものがありましたら、同封しているチラシを切り抜いて作った封筒に入れて、ポストに投函してください。(※配送時やお店では回収していません)

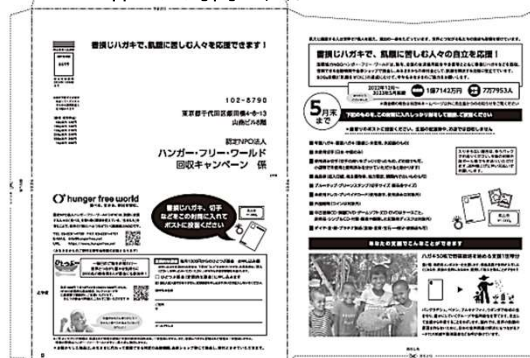
回収しているもの

- ・年賀、郵便はがき(書き損じ・未使用・未投函)
- ・未使用切手(日本・中国のみ)
- ・使用済み切手(どこの国でも可)
- ・商品券
- ・ブルーチップ、グリーンスタンプ(切手、商品券サイズ)(金歯、金貨、宝石、一部分・破損品可)
- ・未使用テレカ、プリペイドカード(使用済み不可)
- ・外国紙幣(コイン不可)
- ・中古CD、DVD、ゲームソフト(記録用ディスク不可)
- ・ダイヤ、金、銀、プラチナ製品



(C) HUNGER FREE WORLD

作った封筒に入れて



ポストに投函



「令和6年 能登半島地震災害緊急募金」について

みなみ店では1月5日から、宅配では1月15日より能登半島地震緊急募金をスタートし、皆さんのご協力により、温かい善意がたくさん寄せられました。

3月1日までの募金期間に寄せられた金額は2,171万4,276円となりました。募金にご協力いただいた皆さんに深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

お預かりした募金については、富山県と石川県に送金し、被災地の方々の生活支援に充てられます。

令和6年能登半島地震災害緊急募金報告(3月1日現在)

	募金参加人数	募金額
OCR募金	12,443名	21,546,900円
対面募金※	—	167,376円
合計	—	21,714,276円



※対面募金: 夕食宅配・みなみ店・生協お取り引き先

◇話し合われたこと

(承認事項)

- 2023年度1月度の事業・活動および経営報告の件
- コープ北陸への資金貸付の件
- フレックスタイム制導入に伴う就業規則改訂の件
- とやまレインボーファームへの資金貸付の件

(主な協議事項)

- 2024年度基調方針(2次案)の件

(主な確認事項)

- 2024年度経営組織図と管理職人事の件
- 田糲川小水力発電事業一次判断の件

◇1月度 事業・経営報告

(全体経営報告)

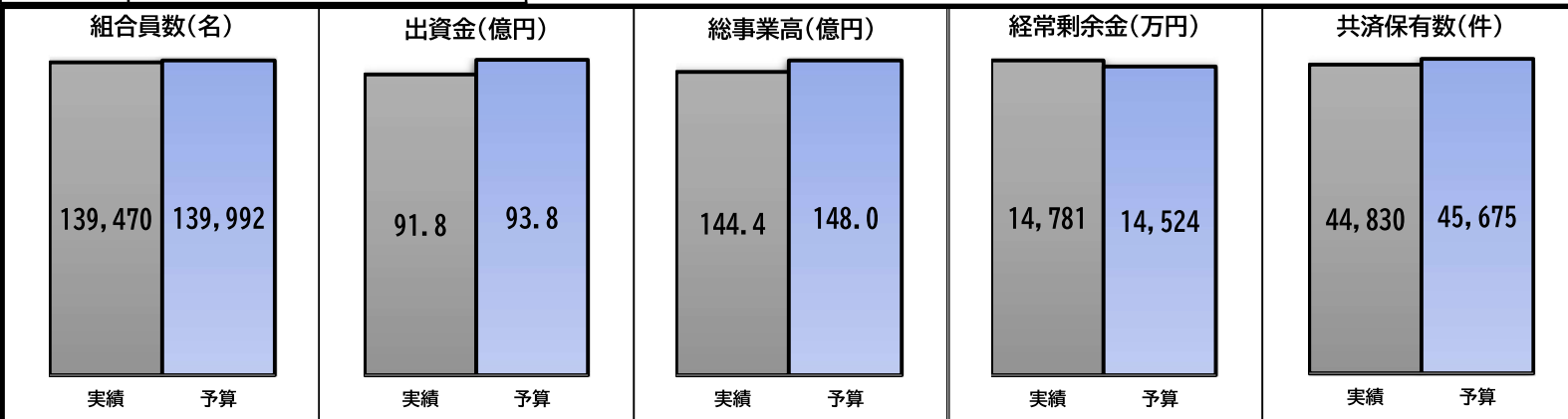
- 総事業高は13億6,563万円で、予算比 99%、予算差-1,916万円です。
- 経常剰余金は1,795万円で、予算差-384万円の実績です。

(機関運営、組合員活動報告等)

- 2024年1月1日に「令和6年能登半島地震」が発生しました。職員安否、施設状況等の確認を行い、対策会議では事業影響を確認し、支援対応を進めました。
- 1月29日から被災地域の共済加入組合員へのお見舞いと異常災害見舞金の案内訪問を開始しました。2月5日からの1週間は全国の生協職員が応援に入り、共に訪問活動を行います。

◇2023年度 事業・経営実績累計

組合員数	組合員の総数	経常剰余金	事業活動で得た収入とかかった費用に事業外での損益を加えた事業活動による最終利益
出資金	お預かりしている出資金の総額	共済保有件数	ご契約いただいている「たすけあい」「あいがらす」「ずっとあい」の総数
総事業高	事業高の総額		



1月度事業別実績報告

《宅配事業》1月1回から1月4回企画

利用形態	単位	実績	予算比
宅配事業	利用人数計※1	人	241,163 / 96%
	利用金額※2	円/人	5,434 / 104%

《生活支援事業》1月1回から1月4回企画

利用形態	単位	実績	予算比
生活支援事業	夕食宅配	食数	56,430 / 94%
	介護療養食	食数	5,490 / 92%

《福祉事業》1月度サービスご利用報告

サービス	実績	予算比
デイ	382	72%
ショート	550	127%
障がい者	235	114%
訪問	738	102%
小規模	69	100%

《みなみ店》1月度

利用形態	単位	実績	予算比
みなみ店	供給高	千円	14,675 / 113%
	来店人数	人	7,711 / 106%
移動店舗	供給高	千円	1,890 / 71%
	来店人数	人	1,118 / 73%

※1 1月1回～4回企画の合計利用人数です。
 ※2 1企画当たりの利用金額です。
 ※3 利用人数のことです。



令和6年能登半島地震支援報告

◆石川県への支援

実施日：2月17日(土)

場所：石川県能登町「コンセルのと」

支援者：6名(富山県生協連1名・とやま生協5名)

支援内容：

大阪府生協連合会が主催し、富山県生協連と連携して石川県能登町の避難所となっている「コンセルのと」で炊き出しを行いました。

避難所では現在53人が避難生活を送っておられ、町内では断水の続く中、なんとか住める状態の自宅で生活されている方も多いそうです。

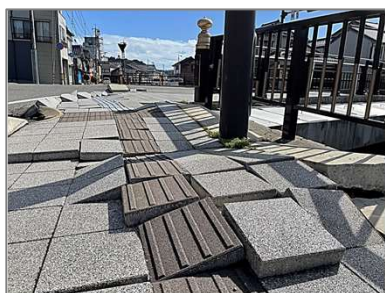
当日は、炊き込みご飯ときつねうどんを提供しました。

開始前から長い列ができ、1時間余りで用意していた500食分が無くなりました。

「どうぞ召し上がってください！」と笑顔で皆さんにお渡ししたところ、「嬉しいわ。ありがとう」と言っていただけでした。

避難所周辺は、店や住宅などに建物の崩れ・傾き・壁が落ちるなどの大きな被害を受けており、道路のいたるところに亀裂が入ったり、デコボコになったりしているような危険な状態でした。

また、倒壊した家屋などの片付け作業にほとんど手がつけられていない状況が続いています。



👉 デコボコの歩道

倒壊したままの家屋 👉



炊き出しの際に地域の方々から聞いた声

- ・コープいしかわの組合員です。先週注文書がやっと届いて嬉しかったです。
- ・断水が早く解消してほしい。毎日給水車まで水を汲みにいくのが本当に大変。
- ・山の水を汲んで洗濯は手洗いしています。最近近くのホームセンターで洗濯機を借りられるようになってすごく助かりました。

◆コープいしかわへの配送支援

実施日：2024年2月12日(月)～2月16日(金)

場所：コープいしかわ

参加者：とやま生協職員 2名

活動報告：

コープいしかわの宅配業務支援として配送センターから2名を派遣しました。

初日にコープいしかわの職員と同乗し、配送の流れなどを確認した後は、とやま生協の職員同士がペアになり小松市内の配送を担いました。

配送時にお会いした組合員に、富山県から支援で来ていることを話すと、『富山から来てくれているんですね。ありがとう！』と優しい言葉をたくさんかけていただきました。

コープいしかわへの配送支援は4月5日(金)まで実施予定です。

引き続き石川県への支援を続けて行きます。

